



三陸ジオパーク推進協議会
H25.8.29

さんいく ジオだより

気仙沼でジオパーク学習会。地元を再発見！



写真、写真！

見たいのに
ちょっとだけ
見づらい！

これじゃない？

どれどれ？！

なるほど。

この大地は今から二億七千万年前までさかのぼると、赤道付近にありました！
そのことを教えてくれるのは…この石灰岩に含まれる化石です！！

今回の講師はこの方!!



東北大学名誉教授

えひろ まさゆき
永広 昌之 先生

三陸ジオパーク推進協議会の
学術専門委員でもあります。

一六市町村の先頭を切って、七月一五日にジオサイトをめぐるスタディツアーを、気仙沼市と共催しました。

「ジオパーク学習会」の目的は、地質の専門家にジオサイトを解説いただきながら、地層・地質の理解を深めるとともに、地元のガイドさんたちが自らガイドをするときの素材や解説の仕方を学ぶことにあります。

昨年、10月に
リニューアルオープン



ししおりきんざんしりょうかん
鹿折金山資料館

最盛期には千人近くの人
が働いていたそうぞす。

《鹿折金山資料館》



気仙沼と言えば、フカヒレ！事務局も奮発してフカヒレのお寿司をいただきました。
ジオパークの楽しみのひとつがその土地の名物。なぜこの場所
で食べられるのかを考えることも
ジオの勉強です。

屋食は、市内の復興食堂へ。
参加者はいつも見ていた景色の足元の岩石にウミユリの化石がたくさんあることに驚き、早速メモや写真を撮るなど学習してました。

してました。

最初に訪れたのは、気仙沼湾の入口、岩井崎。

《岩井崎》

し込みがありました。

各地のボランティアガイドを
中心に三八名もの参加申
をだしたところ、市内
気仙沼市で開催案内
各地のボランティアガイ

参加された皆さんの強い決意を感じた一日でした。

参加された皆さんの強い決意を感じた一日でした。

参加した気仙沼のガイドの皆さんは、今後は自分達で観光客に解説できるように、自主的な学習を始めるなど、次のステップに進んでいくはずぞす。

陽沼・陰沼には、白い海藻が付着した大きな石が転がっていました。実はこれ、東日本大震災津波のときに波打ち際から津波が運んだ「津波石」なのです。重さは現在計測中ぞす。

陽沼・陰沼を見学しました。こんな大きな岩が津波の力で動いたなんて信じられない…



これが津波で運ばれた岩か

白くなって
いることが海に
あった証拠だぞ
て不思議だぞ

この名物は、重さ二キロを越える「モンスターゴールド」と呼ばれる金塊が発見されたこと！鹿折をはじめ、三陸ジオパークのエリアにはたくさん
さんの金山があります。

《御崎》

最後は、海の神様が鎮座する御崎神社のお膝元、唐桑半島の御崎。その祭神が上陸したとき

鎮座したというギ、イザナミが本神話に出てくる八隻曳や日



ツアーで回ったポイントはこちら

気仙沼のジオサイトは六ヶ所。コンパクトにまとまっており、コースをさまざま設定できます。今回は第一弾として、市役所を出発し、観光地としても有名な岩井崎、鹿折金山資料館、唐桑半島御崎の三ヶ所を一日かけて見学しました。

ツアーコース



三陸ジオパーク構想3分講座 (気仙沼：岩井崎編)

ちょっと
自慢したくなる♪



ダイナミックに潮を吹く潮吹岩で有名ですね。
潮吹岩がある場所は、剣山のようなトゲトゲとした灰色の岩が並んでいます。
この岩は石灰岩。波によって侵食され、こんな形に。

灰色の岩をよく見ると、なかに白い物体がたくさんありますね。
実はこれ、ウミユリという暖かい海に生息する、ウニやヒトデの仲間の化石
なのです。
そのほかにもサンゴやフズリナという生物の化石がここでは見つかります。
いとも簡単に発見できるこれらの化石が生きていたのは、なんと2億7千万
年前頃の赤道付近の海！
潮が吹いてなくても、気を落とさず、岩に目をこらしてください。

(※注意!!)

ここは国立公園内なので岩石・化石
の採取・持出は厳禁です。

2億7千万年前の世界にタイムトラベルできますよ。



©JAMSTEC

ハワイ諸島沖の水深 1,757m に群れる
マバラマキエダウミユリ(腕長 7-10 cm、茎長 3.5-5 cm)

ちなみに、現在の深海に生息するウミユリの種類は 600 を越えるそうです。



ウミユリ化石

岩井崎ってこんなところ!

気仙沼市南部にある三陸ジオパーク
のジオサイト。つまり三陸 GP の南の
玄関口の重要な見どころ。
ここも津波の大きな被害を受けまし
たが、ジオの見どころはそのまま残っ
ています。
一ノ関駅から岩井崎まで自動車まで1
時間 20 分。同じ市内の唐桑半島や大
島と組み合わせるとジオ旅を楽しんで
みてください!

久慈へお立ち寄りの際は
是非、一番に寄ってみてく
ださいね!

ドラマ内で登場した久慈の見
どころもジオパーク的に解説し
てあります。意外な場所の意外な
説明も載っているのです、きつと新
しい発見ができると思います!



三陸ジオパーク構想の概要
のパネル(右)をはじめ、すべ
てのジオサイトをプロットし
た地図(左)、そして「ドラマ」あ
まちゃん」に関連して特別に作
成した「じえじえじえ!久慈工
リア・ジオマップ」パネル(真
ん中)も展示しています。

岩手県北広域振興局のご協
力により、久慈市小袖漁港の作
業小屋に「三陸ジオパーク構想」
の展示コーナーを開設しまし
た。(土日のみ)
場所は小袖漁港駐車場近くの
漁協のプレハブ作業小屋の一角
にあります。



ジオの展示コーナー
久慈市小袖海岸に出現!

知事も
興味津々♪



岩手県知事

「あまちゃん」ロケ地のジオサイトへ

七月十七日、達増拓也岩手県知事が久慈のジオサイトを訪れました！

今話題となっているNHK連続テレビ小説「あまちゃん」で、主人公が海へ飛び込んだり、潜ってウニを採るシーンでおなじみの「袖が浜」ならぬ「小袖海岸」です。



小袖のあまさんも登場！！

「小袖海岸」は久慈市を代表するジオサイト。今回、案内役を買って出たのは、久慈市ジオパーク研究員の田高（たこう）正博さん。ピンクのスタッフジャンパーを身にまとった田高さんは、「小袖海岸」の見どころを丁寧に解説してくれました。ジオサイトには彼のような「ジオガイド」と呼ばれる達人がいるんです。



小袖海岸の見どころの一つである「夫婦岩」は火山生まれの特徴がよく出ています。

「小袖海岸」のなりたちや構成する岩石の特徴を聞いた達増知事は、田高さんに鋭い質問を連発。また夫婦岩の特徴的な岩石表面を自ら撮影するなど知事のサイエンス好きな一面を発見できました。

まだまだ久慈の魅力はこんなものではない、と田高さん。緊張の中、色々説明をして頂き、ありがとうございました！

達増知事、これからも三陸ジオパーク構想の広報大使としてよろしくお願ひ申し上げます！

裏 ジ オ ポ イ ン ト

今回の裏ジオポイントは住田町にある滝観洞らうかんどうからです。紹介して下さるのは、復興応援隊の佐々木敦代さん（写真左）と美濃はるかさん（写真右）です！



気仙川にかかる風恋橋かぜこいばし。この橋を渡って滝観洞に入洞します。その風恋橋より30m程上流に、ハートの形に見える穴が開いています。その穴に投げたコインが入ると、恋や夢の願いが叶うと云われています。滝観洞のラッキースポットとして、訪れた女子の間で密かなブームとなっています！

ぜひ、あなたも試してみませんか？

勝手にジオ飯認定委員会！

勝手に認定しちゃっています

田野畑村の線沿いにその店はあります。45

警告の極み！海鮮丼といちご煮丼が一気に食べられるその名はなんと！「5地層丼ごちそうどん」！味も満足度も折り紙つき！その真相は食べに行かなきゃ分からない！お店は探す所から始めよう！田野畑村にお越しの際は、是非、お立ち寄りください！

北川食堂

←お店の目印

ととーんと！

5ごちそうどん地層丼

一六八〇円也

編集長の独り言

日本ジオパーク認定の現地審査が終わりました。審査前には山本会長も参加して、予行演習を実施するなど関係者一丸となって準備しました。そこで気づいたのは三陸地域にも体験型観光のひな形が各地で根付いてきていること。審査後も構成市町村さんと一緒に磨きあげていきたいと思ひます。

「ゆきだるまのつばやき」

今回はページを1ページ増やして新企画？も登場しました！三陸沿岸は「やませ」という霧の影響で夏でもそんなに暑くありません…といひますが、暑いときは暑いのです！暑さと寒さの温度差にも負けずに突っ走ります！皆さま体調だけはお気をつけて…

三陸ジオパーク推進協議会

〒027-0072
岩手県宮古市五月町 1-20
宮古地区合同庁舎内

TEL : 0193-64-1230 FAX : 0193-64-1234

メール : info@sanriku-geo.com

URL : <http://sanriku-geo.com/>